

# 道徳学習指導案

指導者 岩崎 美幸

- 1 日 時 平成29年5月31日(水) 4校時
- 2 学年・組 第4学年 花組 27名
- 3 主題名 みんなが気持ちよく生活するために <内容項目 規則の尊重 11(C)>
- 4 資料名 雨のバス停留所で (わたしたちの道徳)
- 5 ねらい お母さんの横顔を見ながら自分の行動を振り返るよし子の気持ちを考えることを通して、きまりを守ることによってみんなが気持ちよく過ごせることに気づき、進んできまりを守ろうとする心情を育てる。

## 6 主題設定の理由

### (1) ねらいとする価値

社会のきまりやマナーは、人が集団のなかで気持ちよく生活し、集団の秩序を守っていくために必要なものである。一人一人がその意義や役割を理解したうえで、それを主体的に守り、よりよい集団や社会をつくっていかうとすることが大切である。

中学年においては、気の合う仲間や集団の中にきまりをつくり、自分たちで決めたことを大切にするなど社会性の発達とともに、社会のきまりや公共でのマナーについて関心を高めていく時期である。

指導に当たっては、一般的な約束や社会のきまりの意義やよさについて理解し、人と気持ちよく過ごしていくためには、自分さえよければよいという自己中心的な考えから抜け出し、みんなのことを考えて行動していこうとする態度を育てることが大切だと考え、本主題を設定した。

### 児童の実態

本学級の児童は、言われたことは意欲的にしようとする。チャイムを守って行動することもできる。しかし、学校のきまりを守れているかという点、そうではないことの方が多い。

廊下で遊ばない、授業中の移動は静かにする、使ったスリッパはそろえるなど、頭では分かっているが、面倒くさい、そのときの楽しさを優先させるなどの理由から、あまりできていない。それは、自分の行動が周りの人を不愉快にさせたり、迷惑をかけたりにしていることに思いが至っていないからである。まさに自分のことしか考えていない自己中心的な考えから、現在のような行動になっていると思われる。

そこで、本資料での学習を通して、自分だけでなく周りの人もみんなが気持ちよく過ごすためにはどうすればよいか考えさせたい。

### (2) 資料について

本資料は、公共の乗り物に乗るときのマナーについて扱った資料である。

雨が激しく降る日、よし子はバス停近くの軒下に、他のお客と共に並んでいた。しかし、バスがやってくるのをいち早く見つけたよし子は、真っ先にバス停に並び一番に乗り込もうとした。それを見た母親は、何も言わずに自分が並んでいた場所へよし子を引き戻し、一緒に並ばせた。バスに乗ってからも、何も言わず怖い表情の母親の様子を見て、よし子は自分のしたことを振り返るという内容である。

主人公のよし子のような行動は、子どもたちにはよく見られ、自分自身の問題として捉えやすいと考え

る。自分のことしか考えていなかったよし子的心情の変化を考えさせることで、きまりやマナーを守ることの大切さに気付かせたい。

## **7 教科・領域との関連**

- ・総合的な学習「くらしを支える人々から学ぼう」

## **8 考えを深め合う授業の工夫**

- ・児童の発言に対して切り返しの発問をすることで、より深く考えさせるようにする。
- ・道徳ノートを活用することで、主人公の気持ちを深く考えたり、本時の学習での気づきや思いを振り返らせたりする。

9 本時の展開

|    | 学習活動                       |                | 主な発問と予想される児童の反応   | 教師の働きかけ   | 準備物・評価  |
|----|----------------------------|----------------|---|---|---|
| 導入 | ・学校のきまりについて考える。            | 一斉             | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     学校にはどんなきまりがありますか。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャイムを守る</li> <li>・学習に必要なものは持ってこない</li> <li>・廊下を走らない。</li> </ul>   | ・学校のきまりを考えさせることで、価値への方向付けを図る。   | ※価値への方向付けを図る。<br><観察>   |
| 展開 | ・資料を読む。                    | 一斉             |   | ・雨の中バスを待っている状況をつかませる。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発問カード</li> <li>・挿絵</li> </ul> |
|    | ・バス停に向かって駆け出したよし子の気持ちを考える。 | 一斉             | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     バスが見えたとき、よしさんはどんな気持ちで駆け出したのでしょうか。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・早くバスに乗りたい。</li> <li>・早く並べば座れるかな。</li> </ul>   | ・早くバスに乗って座りたいよし子の気持ちをおさえる。  |   |
|    | ・自分の行動を振り返るよし子の気持ちを考える。    | 個別<br>一斉       | <div style="border: 3px double black; padding: 5px;">                     お母さんの横顔を見ていたよしさんは、自分がしたことについてどんなことを考えていたでしょう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雨宿りをしていた人は、並んでいたのかな。</li> <li>・お母さんは、順番ぬかしをしたのを怒っているのかな。</li> <li>・自分勝手だったな。</li> <li>・他の人に嫌な思いをさせてしまったな。</li> </ul> | ・多様な考えを出させるなかで、自分のことしか考えていなかったよし子の気持ちに気付かせる。<br>⑨ 他の人達は、なぜよし子のように走って並ばなかったのでしょうか。 |   |
|    | ・きまりを守れる人とはどんな人か考える        | 一斉             | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     きまりを守れる人とは、どんな人でしょう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・きまりを覚えている。</li> <li>・きちんと行動できる。</li> <li>・周りの人のことを考えている。</li> <li>・心の中にきまりがある。</li> </ul>  | ・周りの人のことを考えることで、書いていないきまりも守れることに気付かせる。  |   |
| 終末 | ・振り返りを書き、交流する。             | 個別<br>ペア<br>一斉 | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     今日の勉強で分かったことや思ったことを道徳ノートに書きましょう。                 </div>  |   | ※実践への“そっとした決意”をもたせる。<br><道徳ノート>                                       |

## 10 評価の視点

### (1) ねらいに関して

- ・きまりを守ることによってみんなが気持ちよく過ごせることに気づき、進んできまりを守ろうとする心情を育てる。

### (2) 授業の工夫に関して

- ・児童の発言に対して切り返しの発問をすることで、より深く考えさせることができたか。
- ・道徳ノートを活用することで、主人公の気持ちを深く考えたり、本時の学習での気づきや思いを振り返ったりすることができたか。

## 11 板書計画

学校以外でのきまり  
五時までに帰る。  
交通ルール  
宿題をしてから遊ぶ

第五回  
雨のバス停留所で  
強い雨 風  
雨が長くつづくと、傘が濡れている  
バスを見て停留所へ駆け出したよし子

お母さんにもとされてすれなかつた。  
お母さんの横顔を見ているよし子

まだまだ  
知らない

雨風が強くて、いやな気持ち  
なのかな。  
なんで何も言ってくれないのかな  
乗ったことばかりかな。  
勝手にやらせて人のせいばかりに  
なっておきているのかな  
ルールを守らなかつたから  
おこっているのかもしれない  
早く乗りたかったのに、  
ルールを守っていたら  
みんなのこと

きまりを守れる人  
やさしい、書いておきまり  
人の気持ちを考える  
どんな場所でも、心が清潔か

書いていないきまりも守る。

一番に行かないと、すれなかつた。  
雨がどろりしてないで、  
早く乗りたい。  
まわりを気にしてない。  
自分のこと

5/25  
国  
5/26  
算